

FT-301 型 R I 計器  
簡易操作説明書

《現場測定の手順》

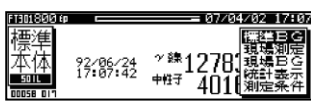
株式会社 フィールドテック

日常の盛土測定手順を示します。

測定対象土の材料番号には、材料情報（最大乾燥密度、土粒子の密度、現場変換係数又は Ig 値）がすでに計器に設定されているものとします。

選択メニュー	作業手順	「作業確認表」該当箇所
	<div>線源棒を収納器から取出して 計器本体に取付ける</div> <div>電源入（ウォーミングアップ 5 分）</div> <div>『標準計数』 【標準本体】測定（5 分間）</div> <div>『標準BG』 【標準BG】測定（5 分間）</div> <div>* 線源棒から目を離さない</div> <div>測定値は正常か？</div> <div>No</div> <div>Yes</div> <div>② 『現場BG』 【現場BG】測定（1 分間）</div> <div>『材料情報』 材料番号を選択</div> <div>* 線源棒から目を離さない</div> <div>① 測定地点の準備</div> <div>測定位置を設定（STA）</div> <div>『現場密度』 【現場密度】測定（1 分間）</div> <div>電源を切る</div> <div>線源棒を収納器に入れ、保管</div> <div>RI 計器の充電と保管</div>	<div>1. 線源棒を計器本体に取付け</div> <div>2. 電源を入れる</div> <div>3. 【標準本体】測定</div> <div>4. 【標準BG】測定</div> <div>5. 動作確認をする</div> <div>6. 【現場BG】測定</div> <div>7. 材料番号を選択</div> <div>8. 測定地点の準備</div> <div>9. 【現場密度】測定</div> <div>10. 測定終了と保管</div> <div>① 必要回数繰返し</div> <div>② 測定対象土質ごとの繰返し</div>

# 作業確認表

計器操作・作業	計器動作	状態及び注意等
<b>1. 線源棒を計器本体に取付ける</b> 線源棒収納器(標準体兼用)から線源棒を取出して、計器本体に取付ける。	<b>線源棒の取出しと取付</b> 	
<b>2. 電源を入れる</b> つまみを回してコントラストを調整する。	<b>ウォーミングアップ5分</b> 	
<b>3. 【標準本体】測定</b> ①[中止]キーを押し、メニューを表示する。 ②  を押して『標準計数』を選択する。 ③[実行]キーを押す。 ④標準体を土・アスファルト・コンクリート上に置く。 ⑤標準体の周り 1.5m以内に障害物がない状態にする。 ⑥計器本体を標準体上に設置する。 ⑦[実行]キーを押す。	 ① 測定中は残り秒を表示。 ② 5分後にブザーが鳴り、終了。 <b>【備考】</b> 電源投入後まだ【標準本体】が行われていない場合は、ウォーミングアップ終了後、自動的に【標準本体】測定画面になる。	  <b>【注意】</b> 測定中に計器を動かすと再測定。
<b>4. 【標準BG】測定</b> ①[中止]キーを押し、メニューを表示する。 ②  を押して『標準BG』を選択する。 ③[実行]キーを押す。 ④計器本体から線源棒を取外す。 ⑤線源棒を線源筒に入れ、計器から20m以上離す。 ⑥[実行]キーを押す。 ⑦測定終了後、線源棒を計器本体に取付ける。	  ① 測定中は残り秒を表示。 ② 5分後にブザーが鳴り、終了。	 <b>【注意】</b> 線源棒を紛失しないように、線源棒から目を離さない！
<b>5. 動作確認をする</b> 数値横( )内のアルファベットを確認する。	 A～L : 正常 M～Z, * : 問題あり	<b>【注意】</b> M～Z, * の場合は、取扱説明書を参照し、原因を取除いて再測定する。

# 業確認表

計器操作・作業	計器動作	状態及び注意等
<b>6. 【現場BG】測定</b> ①[中止]キーを押し、メニューを表示する。 ②  を押して『現場 BG』を選択する。 ③[実行]キーを押す。 ④計器本体から線源棒を取外す。 ⑤線源棒を線源筒に入れ、計器から20m以上離す。 ⑥計器本体を測定対象土上に設置する。 ⑦[実行]キーを押す。 ⑧測定終了後、線源棒を計器本体に取付ける。	 ①測定中は残り秒を表示。 ②1 分後にブザーが鳴り、終了。	 <b>【注意】</b> 線源棒を紛失しないように、線源棒 から目を離さない！
<b>7. 材料情報を選択</b> ①[中止]キーを押し、メニューを表示する。 ②  を押して『材料情報』を選択する。 ③[実行]キーを押す。 ④  を使って、測定対象土の材料情報((最大乾燥密度、土粒子の密度、補正係数(A,B,C,D,E))を格納した<材料番号>を選択する。		
<b>8. 測定地点の準備</b> ①ベースプレートを使って凹凸がないように平らに均す。 ②ベースプレートを取る。	準備作業 	
<b>9. 【現場密度】測定</b> ①[中止]キーを押し、メニューを表示する。 ②  を押して『現場密度』を選択する。 ③[実行]キーを押す。 ④RI計器を地面に設置する。 ⑤[実行]キーを押す。 ⑥測定終了後、[印字]キーを押す。	 ①測定中は残り秒を表示。 ②1 分後にブザーが鳴り、終了。 ③測定結果を印字。	 <b>【注意】</b> RI計器を地面に密着して測定する。
<b>10. 測定終了と保管</b> ①計器本体の電源を切る。 ②線源棒を線源棒収納箱に入れて鍵をかけ、事務所へ移動し、保管する。 ③計器本体を充電し、保管する。	線源棒の収納   	計器の充電 

以上